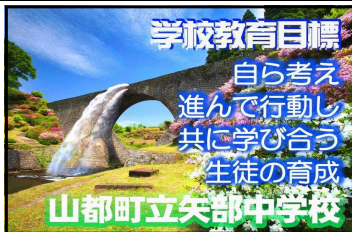




虹の架け橋



校訓
錬共向
磨生上

第17号
R7.2.21発行
文責 永田 功臣

新年度に向けた生徒会の動き

17日(月)に生徒集会を行いました。新生徒会の進行で、町中高生ワークショップの報告と新年度の生徒会スローガンについての提案があり、町の未来や次年度の方向性等をよく考えていると感じた次第です。

2年生の学年通信でも紹介がありますが、1、2年生の意気込みが感じられます。リーダー研修会で私が話した内容を受けて、しっかりと考え、動いてくれています。今年度テーマとしている「主体性」が発揮されています。やはり、何でも自分事になればやる気や責任感が生まれます。学校でのいろんな担当や行事での係等をチャンスと捉えて、成長してほしいと思います。「頼まれ事は、試され事」です。



また今週は、新生徒会の提案で部活動ごとにあいさつ運動も実施されました。声の張りが、これまで以上にあったように感じます。朝からのあいさつの声の掛け合いが、絆を深める第一歩だと思います。ぜひ、みんなであいさつ運動を広げていきましょう。そして、互いに高め合っていきましょう。

さんサンなかま作品展

町内特別支援学級の子もたちが制作した作品がやまと文化の森に展示されています。愛林駅伝の折に見てきました。個性あふれる作品が展示されています。本校からも出品しておりますが、23日(日)までとなっていますので、まだの方はぜひご覧ください。



愛林駅伝競走大会に参加して

15日(土)に行われた愛林駅伝競走大会に私自身は初めて参加しました。67回目の開催ということで、



歴史の重さを感じます。翌日に行われた熊日30キロロードレースも67回目ということですが、同じように金栗四三さんの功績を記念して始まったのではないかと推察します。「愛林」という名がつくように、自然愛護や緑豊かなふるさとづくりを目的として行われているとの説明が主催者である熊本森林管理署からありました。その後の選手宣誓では、本校の西田海晴さんが選手代表として選手宣誓をしましたが、ふるさとや自然、歴史を大切にしたい走りという大会の趣旨にあった素晴らしい内容と態度の選手宣誓でしたので以下に紹介しておきます。



私たち選手一同は、この愛林駅伝大会を通じて、参加する中学生との親睦を深め、みんなで力を合わせて競技に臨むことを誓います。また、私たちは山都町という自然豊かで緑多きこの地で成長してきました。私たちの周りには自然に感謝しながら、これまでたくさんの人たちに愛され、受け継がれてきたこの大会で自分たちの持つ力を十分に発揮することを誓います。

町内の中学校だけでなく、益城中や御船中からの参加があり、なるべく多くの生徒に走ってもらおうとオープン参加のチームも作られて、和気あいあいとした中での競走大会でした。結果はAチームが6位、Bチームが8位、Cチームが12位でしたが、それぞれに精一杯走っていて、私も元気をもらいました。

お知らせ

今年度最後の授業参観及びPTA合同部会を下記のとおり計画しております。1、2年生保護者様の多数の参加をお待ちしております。今回は、午前中実施で給食がありませんのでご注意ください。

3月14日(金) 9:30~授業参観
10:30~学級懇談会、11:30~PTA合同部会